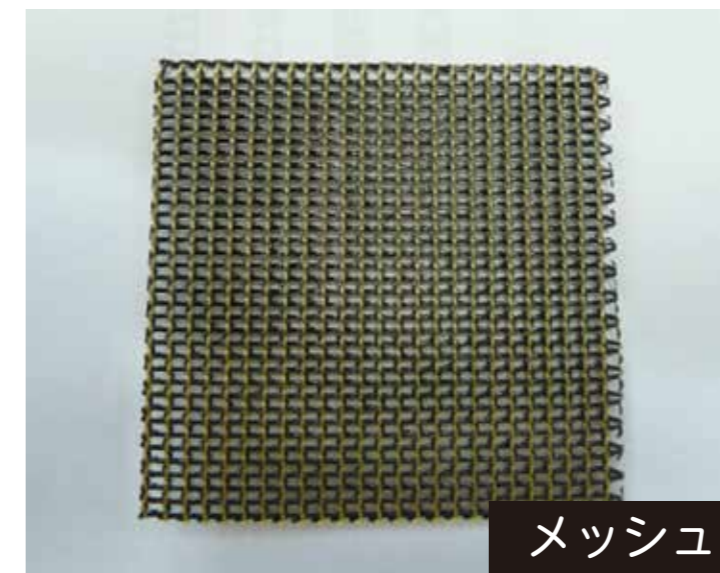
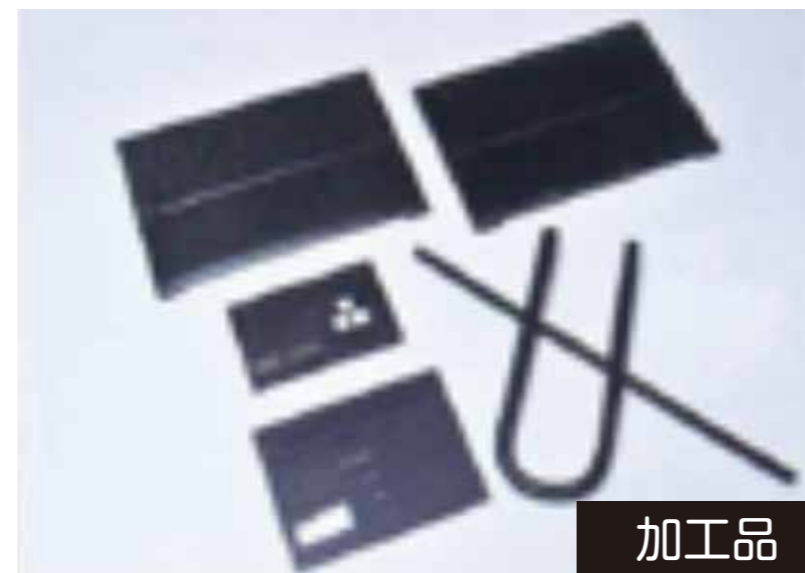


熱可塑性炭素繊維複合材料 NS-TEPreg®

- 独自開発の現場重合型特殊フェノキシ樹脂を炭素繊維に含浸させた複合材料
- 環境にやさしい天然繊維の適用やリサイクル再生可能、循環型社会に貢献

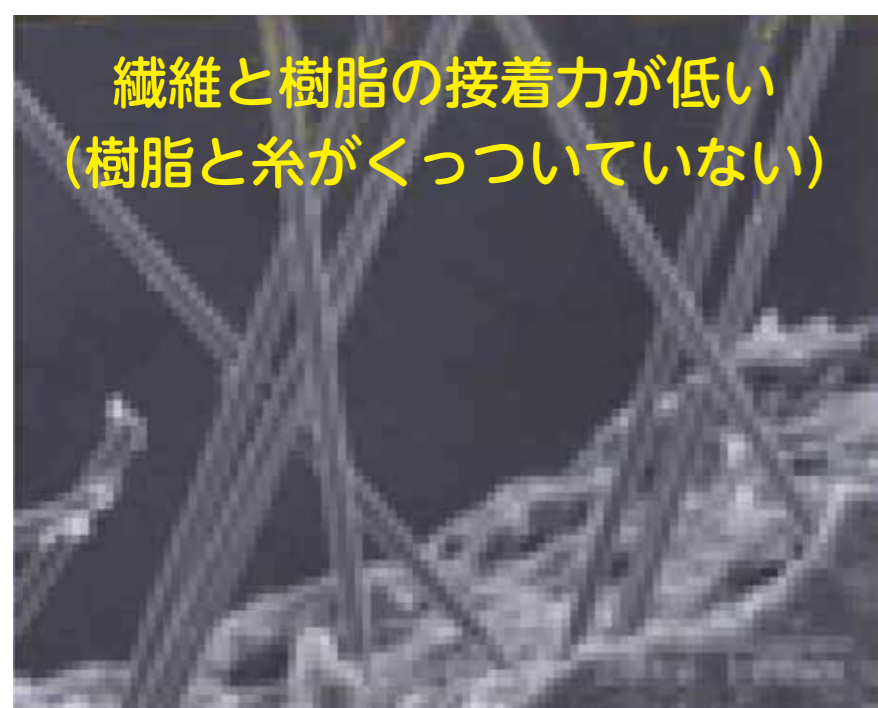
製品ラインアップ

「プリプレグ材料」、「成形板材・加工品」、「メッシュタイプ成形品」を展開



代表的な特長

異種材との良好な密着性・強化繊維の選択性



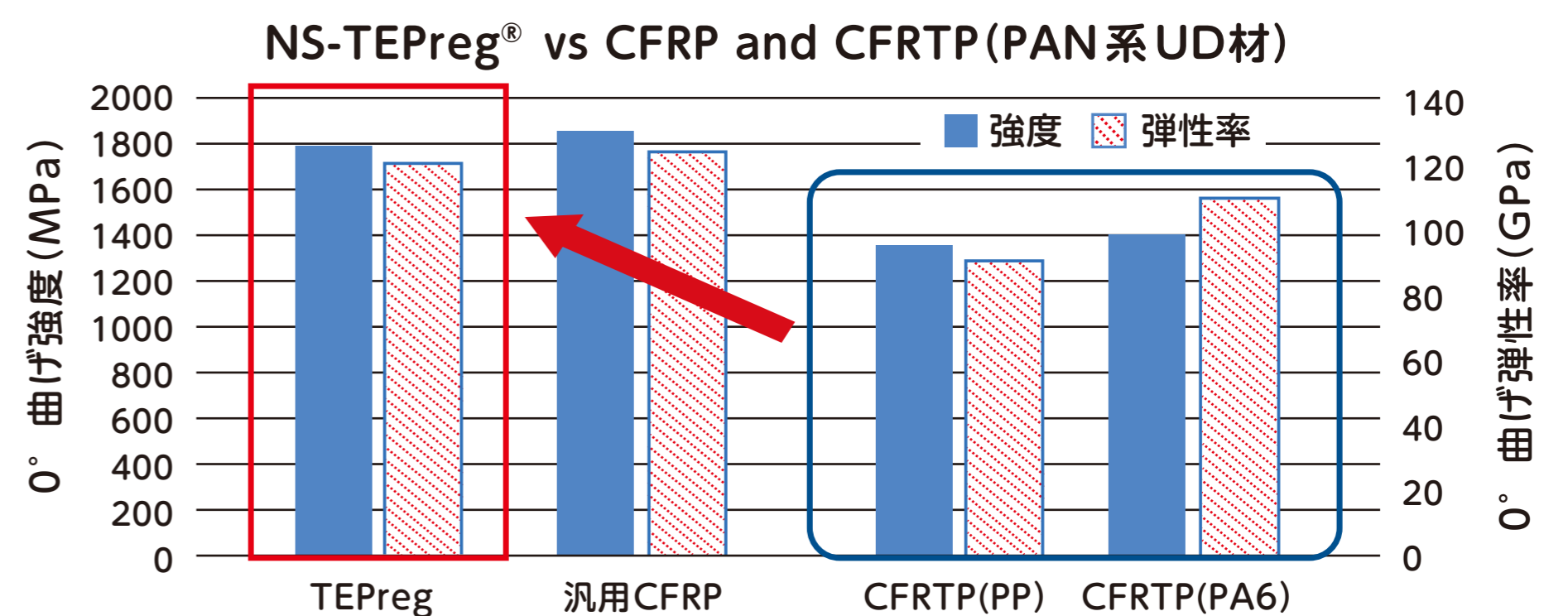
ポリプロピレン (PP) など
一般的な CFRTP 破断面写真

NS-TEPreg® 成形品
破断面写真

繊維と樹脂との界面接着力が高いため
繊維への力の伝達に優れる

- 高強度・高弾性率の実現
- 要求特性とコストに応じた繊維選択

強度・耐衝撃性



- 一般的なCFRPと同等の強度・弾性率
- 一般的なCFRTPを上回る強度・弾性率

成形品の耐衝撃性

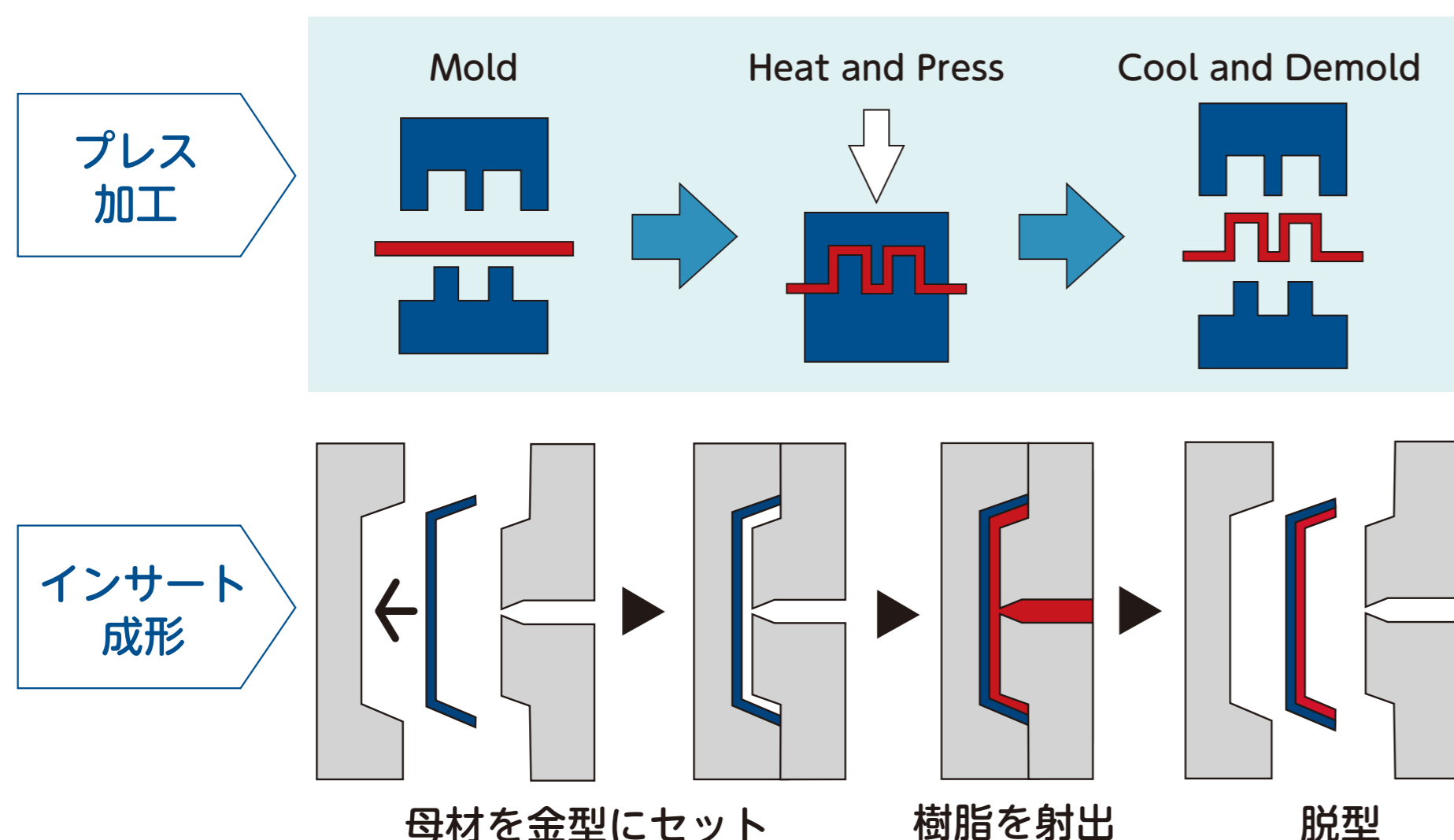
負荷エネルギー：93J

	NS-TEPreg®	熱硬化CFRP
最大荷重 (kN)	9.4	4.3
弾性変形エネルギー (J)	15.8	5.5
全吸収エネルギー (J)	28.7	12.2
エネルギー吸収率 (%)	30.8	13.2

- 熱硬化CFRPと比べて2倍以上の衝撃吸収性能！

二次加工性

- ▶ 低温度での形状調整、プレスと射出成形の同時成形



- ▶ プレス成形による大量生産が可能
- ▶ 成形品の後加工での形状カスタマイズが短時間で可能
- ▶ 製品歩留まりを改善でき不良品廃棄量低減に貢献



- ▶ 熱可塑性ゆえに樹脂部品との融着による一体化が可能
- ▶ 母材と射出成形樹脂が融けあい接着
- ▶ 接着剤不要